

2011年7月8日

岡山県知事
石井 正弘 様

日本共産党岡山県議会議員団
団長・森脇 久紀

熱中症対策についての申し入れ

県民の健康と福祉向上のためご尽力いただいていることに敬意を表します。

今年も早や熱中症が心配されています。去年は、炎天下、屋外での農作業やスポーツなどをする人にとどまらず、高齢者や幼児がエアコンをつけず、窓も閉め切ったまま寝ていて熱中症で亡くなるケースも相次ぎました。

予防法を周知するとともに、支援が必要な方々にはその対応を充分実施していただきたく、以下要望するものです。

記

(周知について)

1. 一般的な周知はもちろん、気温の変化が感じにくいといわれる高齢者や寝たきりの人、体温が十分調節できない幼児などに対しては、周りの人の注意が重要であることを徹底すること。
2. 家庭の節電について、健康への配慮等についても十分周知し、行き過ぎにならないよう注意を喚起すること。

(緊急要望として)

3. 暑い日中、高齢者などが避難できる公共施設を開放し、広報すること。
4. 急を要する場合に入居できるシェルターを準備すること。

(課題として)

5. 低所得者、高齢者にエアコンの設置補助を創設すること。
6. 低所得者、高齢者にエアコン付きの公営住宅を提供すること。
7. 学校へのエアコン設置を緊急・計画的にすすめること。

以上